

# 伊具高等学校

校訓 質実剛健 穩健着実



## 1 基本データ

創立：大正9年  
課程・学科：全日制課程・総合学科  
生徒数：127名  
所在地：〒981-2153  
伊具郡丸森町字雁歌51  
TEL：0224-72-2020  
FAX：0224-72-1322

ホームページアドレス：  
<https://igu.myswan.ed.jp/>  
電子メールアドレス：  
igu@od.myswan.ed.jp  
主な交通機関：  
JR東北本線 槻木駅から阿武隈急行で丸森駅下車 徒歩30分  
あるいは、丸森駅から丸森町民バスで10分

## 2 学校の特徴

### キャッチフレーズ

#### 夢を形にできる場所

本校は単位制の総合学科の高校です。農学・機械・情報・福祉の4系列で多様な選択科目があり、充実したキャリア教育が受けられます。

### (1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は大正9年4月17日郡立宮城県伊具農蚕学校として創立され、この日を開校記念日としています。昭和22年4月1日に宮城県伊具農蚕高等学校とされ、昭和38年4月1日、宮城県伊具高等学校と校名を変更、平成11年4月1日、総合学科に改編しました。令和7年には創立106周年を迎える、地域に根ざした伝統校です。

丸森町は、山は緑が深く、阿武隈川が中央を流れて、清流にはヤマメが遊ぶという、自然に囲まれた町です。最近では都会からのITターンによる移住者も増え、町が活性化してきています。そのような中で生徒はのびのびと高校生活を楽しみ、学習に部活動に、自己研鑽に余念の無い生活を送っています。

施設として、実習棟は総合実習棟・第1実習棟・第2実習棟の3棟を擁し、指導スタッフも充実しています。校舎棟は東西2棟、第1体育館、第2体育館、柔剣道場、弓道場、野球グラウンド、陸上競技場、庭球コート2面、実習農場、演習林、温室、同窓会館(雁歌会館)、クラブハウス等をそろえています。

### (2) 教育方針

本校では、総合学科の特色である多様な教科・科目の選択履修を通じた教育によって、地域の将来を託すにふさわしい「生きる知恵」にあふれた人材の育成を目指し、

- (1)「自主」  
自ら積極的に物事や学習に取り組む人間
- (2)「自律」  
自律的に社会生活をおくる人間
- (3)「責任」  
前向きで責任ある行動がとれる人間を目標としています。  
何事よりも優先して、命を大切に「生命至上」をスローガンに、「挑戦する心

～Challenging Spilit～と「互いを尊重しよう～Respect Each Other～」をモットーとして、日々の教育活動に励んでいます。

### (3) 教育課程の特色

本校では、自分の進路に合わせた体系的な学習ができるよう農学・機械・福祉・情報の4系列を設け、それぞれ専門的な学習をすすめることができます。

農学系列では地域性を活かした農業生産や、それを活用した食品製造に関する知識と技術を身につけて自営者の育成・関連企業への就職や農業関係大学・専門学校への進学を目指します。

機械系列では、旋盤、溶接などの基本的な技術の習得、電気、制御、プログラミングなどのメカトロニクスについて学びます。また、地域企業との連携事業などを通して、職業人としての基礎的な力を身につけ、地域社会に貢献できる人材育成を目指します。

福祉系列では高齢社会に対応する、心身ともに健康で豊かな生活を支えるための知識と技術・態度を身につけます。また、福祉実習を通して総合的・実践的な能力を高め、福祉・家庭に関する分野への就職や進学を目指します。

情報系列では、変化の激しい現代社会において、それに対応できるビジネスに関する知識や技術を身につけ、ビジネスに従事するための資質や能力を養い、就職のほか、経済関係大学・短大への進学を目指します。

### (4) 行事・生徒会活動・部活動

学校行事としては、対面式、体育祭、伊具高祭、芸術鑑賞会、修学旅行、予餞会などを実施しています。

部活動は全員加入制で、兼部も認められているため、複数の部活動に所属して活動している生徒もいます。

運動部は野球、陸上競技、バレーボール、卓球、ソフトテニス、バドミントン、バスケットボール、弓道、柔道、空手道、剣道、水泳の各部活動があります。

文化部は、電気機械、吹奏楽、写真、美術、書道、茶華手芸、コンピュータ、科学の各部活動があります。運動部は各種大会で活躍し、文化部は展覧会等に出品したり、コンクールへ参加したりするなど活発な部活動が行われています。

生徒会活動では「AMORE運動」(A・挨拶、M・身だしなみ、O・お掃除、R・ルール、E・エコライフ)を活動方針として掲げ、活動しています。また、頑張っている人

を応援し、はじめある行動のできる生徒会を目指しています。そして、全校生徒が安心して楽しく学校生活を送れるよう努めています。

◎進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
大学	1	0	1
短期大学	0	1	0
専修各種学校	5	2	6
就職(県内)	31	29	41
就職(県外)	10	11	6
その他(縁故等)	1	1	3
卒業生計	48	44	57

◎進路先(令和8年3月卒業生)

( )内は人数 ※(1)は省略

#### <専修各種学校>

仙台大学体育学部(健康福祉学科)  
仙台こども専門学校(保育科)  
仙台理美容専門学校(理容科専門コース)  
仙台ビューティーアート専門学校(美容科)(2)

#### <就職>

(株)デンソー(2)  
東北発電工業(株)(2)  
(株)ネクスコ・エンジニアリング東北  
(株)トーキン  
アルプスアルパイン(株)角田工場  
SWCC(株)仙台事業所  
(株)IHI 相馬事業所  
(株)IHI キャスティングス相馬工場  
トヨタ自動車東日本(株)(2)  
(株)JIT 宮城工場(2)  
(株)五洋電子仙台工場  
(株)仙台村田製作所  
東北特殊鋼(株)(2)  
東海高熱工業(株)仙台工場  
日本製紙(株)岩沼工場  
日立 Astemo(株)(4)  
リコーインダストリー(株)本社事業所(2)  
福島太陽誘電(株)(2)  
コベルコ建機日本(株)  
アイリスアグリイノベーション(株)  
TOYO TIRE(株)仙台工場(2)  
Eiソーグロブ & イフ化成(株)船岡工場  
(株)社会福祉法人 すばる  
(有)かねこ (株)ほこだて仏光堂  
(株)利久 本社工場  
井上組 日本梱包運輸倉庫(株)  
愛知太陽の家蒲郡7ヶヶ(ゲッソ)太陽(株)  
7Pリテイズジャスコ 杜せきのしたセンター

### 3 学校魅力発信

#### (1) 本校生徒の活躍

##### <農学系列>

今年度で6年目となる大張沢尻棚田での米作り、本校OBの大槻様のご指導の下、急斜面にある棚田での作業に悪戦苦闘しながらも、一生懸命取り組む姿からは、棚田を後世へ伝えていきたいという生徒たちの熱い思いが感じられました。今後も食と農のオールrounderを目指して様々な活動にチャレンジしていきたいと思えます。



##### <機械系列>

#### 〇ドローン体験

令和7年11月30日(日)に旧大内小学校にて、大内みらい学校のイベントが開催されました。機械系列から2、3年次5名が参加し、来場者へドローンの操作体験をしました。来場者数は600名を超える盛況ぶり、伊具高校の魅力発信に繋がれたことと思えます。



#### 〇産業用ロボット教材導入

今年度、機械系列に産業用ロボットが2台導入されました。昨今の社会に合わせ、プログラミングなどの知識・技術を身につける学習の一環として、製造業で導入されている産業用ロボットについて実習で学び、実践力ある工業人としての学びを深めることができます。



##### <福祉系列>

福祉系列3年次の総合的な探究の時間では、毎年地域の小学校で防災教室を行っています。今年度は子どもたちに防災の大切さを伝えるため、子どもたちが体を動かし、楽しく学べるように「防災〇×クイズ」を考え、一緒に活動しました。他にも丸森町の特産物干し柿づくり体験を行うなど、地域と関わりながら学びを深めています。



##### <情報系列>

情報系列では「あぶくまの里山を守る会」にご協力いただき、放置竹林の整備や伐採した竹を使った竹炭消臭剤の販売・体験会を実施しました。活動を通して、「害」と捉えられがちな竹でも、見方を変えることで新たな資源として活用できることを学びました。来年度も竹の活用に向けた提案と実践を継続していきたいと思えます。



### <4 系列合同事業>

今年度から新たに3年次の「総合的な探究の時間」の中で、4系列合同事業を開始しました。これまで、各系列で行ってきた課題研究、地域連携活動を合同で実施することにより、系列横断的学習や地域連携をより深めることを目的とし、活動しました。

令和7年度は、不動尊キャンプ場を会場としたイベントに参加し、各系列での学びを地域住民の方々や来場者へアピールしました。令和8年度以降も様々な学習について予定しています。



#### (2) 学校行事

##### <体育祭> (例年6月下旬開催)

令和7年6月26日(木)、27日(金)の2日間、体育祭が行われました。1日目は途中で雨に降られたために変更を余儀なくされた種目もありましたが、2日目は天候に恵まれ、無事に2日間の行程を終了することができました。暑さの厳しい2日間でしたが、生徒たちは気温に負けずたく生き生きと取り組んでいました。



##### <伊具高祭> (例年10月下旬開催)

#### テーマ「青春界限～まずは、ありがとう～」

令和7年10月24日(金)、25日(土)の2日間、伊具高祭が行われました。部活動やクラスの模擬店、吹奏楽部や書道部、有志のステージ発表等、大いに盛り上がりしました。

農学系列で育てた野菜や米、機械系列で制作したバーベキューコンロ、情報系列で竹を切って焼いて作った竹炭消臭剤等の販売、福祉系列は浴衣等の製作物の展示を行い、来場者の方々から好評でした。



### 4 制服について

平成30年より、制服が刷新されました。令和4年度から、女子はスラックスとリボンを任意で購入できるようになりました。近年、女子のスラックス着用が増加傾向にあります。

気温や自分の好みによって生徒自身が着たい制服を選んで着ることができるようになっています。夏はポロシャツの着用も可能となり、暑さを気にせず快適に過ごすことができます。



制服(平成30年～)